

今、全国の大学は直面する様々な大学教育の抱える問題の改革・改善を迫られている。国（文部科学省）においても、様々な規制緩和を行い、大学間の競争的な環境づくりを進め、各大学の個性化・特色化を促す方針を打ち出し、財政的にも教育研究活動への重点的支援（GP事業）を行っている。

本学では、この機会を長年に渡り試行錯誤を繰り返し積み上げてきた本学独自の教育方法等を見直すあるいは確認する機会と捉え、毎年GP事業へ申請している。今年も質の高い教育支援G Pへ学部4件、短大部1件の計5件、学生支援G Pへ2件（大学別各1件のみ受付）、社会人学び直しG Pは学部1件を申請した。また、昨年12月には内閣府への「地域発の地域経済立て直し」政策コンペへ地域社会を担う若者の育成について提案書を出し、本年度になって、同一コンセプトで「地域の元気再生事業」へ農村部と都市部をつなぐ学生による地域活性化の活動について提案書を提出した。

目次

1. 質の高い大学教育推進プログラム（学部4件、短大部1件）

やる気を育む実践的なキャリア教育の展開

－社会的ニーズと教育的ニーズの両者を満足させるキャリア教育の推進－

万人対応型観光を担う人材を育てる教育実践

－観光と福祉の融合によるUD観光教育－

知・技と心で地域を担う食の専門家養成教育

－現場体験を通して、専門と同時に教養も深める質の高い教育の展開

骨太授業が育む健康運動指導者

－地域をフィールドにした健康運動指導の実践的教育－

地域連携による有為な人材教育の質確保

－人生観と職業観を涵養する学生参画型教育の展開－

2. 新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム（学部1件、短大部1件）

若者の地元定着につなげる地域活動の支援

－地域まるごとキャンバス「地域づくり考房『夢』」の実践－

元気なキャンパスをつくり出す仕掛けの創出

－“治療”から“予防”へのパラダイム転換－

3. 社会人の学び直しニーズ対応推進プログラム（学部1件）

地域福祉の担い手を養成する段階的な人材育成プログラム

4. 内閣府提案書

「地方発の地域経済立て直し」政策コンペ政策提案書

「地域に定着する若者の育成」とそれを支える「産・官・学連携の地域づくり」

5. 平成20年度 地域の元気再生事業提案書

「コミュニティ・ハウス」から元気あるれる地域の創出